

# 栃の木からの手紙

2020年 霜月 11月号



7日：立冬

15日：新月 旧 10月 1日

22日：小雪

30日：満月 旧 10月 16日

10月21・22日と黒大豆の収穫を行いました。

1条刈りの豆刈機で16本の黒大豆の畝3.2km程を走行。刈り取りは夕方終了。全体の半分程はパレットに積みましたが残りは翌日に行い、9枚のパレットに積み上げて畑で乾燥させています。この後脱穀は11月中旬を予定しています。

豆の栽培は、途中の管理作業がとても多く、収穫後も出荷までの間に多くの労働力を要します。

播種	2時間
パオパオ掛け	10時間
機械除草4回	4時間
手除草	126時間
収穫ニオ積み	24時間
脱穀	12時間
選別・出荷	1ヶ月以上

11月12日、初雪が降って3日後。漸く俄か雪も降る事も無い穏やかな一日。霜が降り残雪が少しある畑で黒大豆の脱穀作業を行いました。

たった2反程の黒大豆ですが、今年を最後にする予定でいます。

一般の芋やビート、小麦、大豆などの栽培において 除草剤が使われています

大豆においては、2013年1月に除草剤「グリホサート剤」が大豆の落葉終期から収穫14日前（雑草生育期）であれば使用できることになりました。薬屋やホームセンターの店先にずらっと並ぶあの剤です。

10月25日、北見センターで収穫祭が行われ、今年も出店させて頂きました。昨年からは出品し始めたビーツ。今年は昨年以上にビーツの認知度が上がり、ビーツは完売しました。